



夏期開園期間は2019年11月3日(日・祝)までです。開園時間は午前9:30~午後5:15(入園は午後4:00まで)。夏期開園期間の休みはありません。10月16日(水)からは閉園時間が午後4:30(入園は午後4:00まで)となります。

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎0166-36-1104



【フラミンゴ舎】

羽ばたいて舞い上がったり、繁殖も期待できる環境に！
放飼場の天井に網を張り、池の横に泥場ができました。これまでは羽の一部を切って飛べないようにしていたのですが、天井ができたことで切る必要はなくなりました。フラミンゴは泥で巣を作ります。環境が変わることで繁殖行動が見られるかも。

施設リニューアルで、より動物本来の姿が観察できるようになりました!!



【ニワトリ・アヒル舎】

地上・樹上で過ごすニワトリ 泳いだり水浴びするアヒル

「子ども牧場」にあった小屋が老朽化したので、「クジャク舎」の向かいに移動・新設しました。砂場で砂浴びする姿、枝の上でエサを食べる様子などニワトリの本来の行動が、人間と同じ視線で観察できるようになりました。出っ張ったスペースにも注目です。アヒルのスペースには、水浴びができる水槽を用意。水槽の壁の一部がガラスになっているので、アヒルが泳いでいるときの脚を観察できます。



【テナ舎】



エゾクロテン ホンドテン

主に樹上で生活するテンと 野山の穴で暮らすエゾタヌキ

「テナ舎」では、エゾクロテンとホンドテンを比較展示するほか、小窓を開ければエゾクロテンが寝ている姿が見られるかもしれないという仕掛けを用意しました。「エゾタヌキ放飼場」は、坂の傾斜を生かした構造で、木や石も無造作に配置。穴の中で暮らすエゾタヌキのために、洞穴も用意しました。

北海道
小動物コーナーは
東門~サル舎の間に
あります

「テナ舎」も「エゾタヌキ放飼場」も、北海道小動物コーナーにあります。



【さる山】

イノシシ

サル



ニホンザルとニホンイノシシが 共生しはじめました

「さる山」でニホンイノシシが2頭暮らすことになりました。ニホンザルの北限は青森県・下北半島。ニホンイノシシも、北海道には生息していない、本州の動物です。イノシシは、北海道の野生動物に例えるとエゾシカのような存在。畑や山を荒らす害獣となっています。動物同士は、今のところ、いい感じの距離を保ちながら共存しているようです。

木に緑の葉が出てきました
春、リスタートの季節です
全体的に茶色っぽかった
園内にも、だいぶ緑色が増え
てきました。冬のあいだ隠れ
ていたものが、一気に出てき
たような感じ。動物たち
も、これから来る日射しの強
い季節に向けてリスタートを
かけているようです。園内
では、リニューアルした展示
施設がありますし、飼育スタ
ッフによる手書きパネル、
放飼場内の木の配置や給
餌器も変わっていますよ。
動物はもちろん、園内の変化
も観察してみてください。

「命」のお知らせ ゴマファザラシの赤ちゃんは こんなに立派になりました!



3/25撮影



4/27撮影

冬期開園中の3/24にゴマファザラシの「ぼちゃ丸」が、4日後の28日には「まめ」が出産しました。「あざらし館」にはしばらくのあいだ白い産毛の赤ちゃんアザラシが2頭いました。先日、飼育スタッフにより2頭の愛称がつけられました。「ぼちゃ丸」の仔は「だいで」(上の2枚の写真)、「まめ」の仔は「あずき」となりました。生まれた頃から小さかった「あずき」もすくすく成長中。2頭ともすでにゴマ模様の毛になっていますよ。

| これからのイベント | |
|-----------|---|
| 6 月 | ■6月のワンポイントガイド 6/2(日)、9(日)、16(日)、23(日)、30(日) |
| | ■絵本の読み聞かせ(動物図書館) 6/8(土) 11:00~ |
| | ■障がい者夜間特別開園 ※要事前申込み 6/22(土) |
| | ■6/30(日)まで、小学校5・6年生が対象の「サマースクール」の参加募集中 サマースクールの実施期間は8/1(木)~3(土) ※詳細はホームページ参照 ■6/30(日)まで、ぬりえ募集中(未就学児対象) ※詳細はホームページ参照 |
| 7 月 | ■7月のワンポイントガイド 7/7(日)、14(日)、15(月・祝)、21(日)、28(日) |
| | ■絵本の読み聞かせ(動物図書館) 7/13(土) 11:00~ |